

問題自体が課題のときもあります。

7/16
問 えん筆12本とノート16冊を同じ数ずつ分けます。どちらもあまりが出ないように分けられるのは、何人の時ですか。

課 どちらもあまりが出ないように分ける方法を考えよう。

- 見
- わりきれの整数を見つける。
 - 12の約数と16の約数を書き出す。
 - 12より大きくはならない。
- 方法
結果

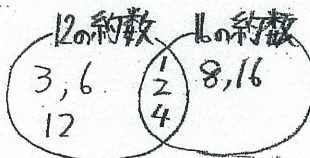
いつも結果の見通しをもたせるわけではありません。

☆がっちりコース、じっくりコースで進め方は変わります。

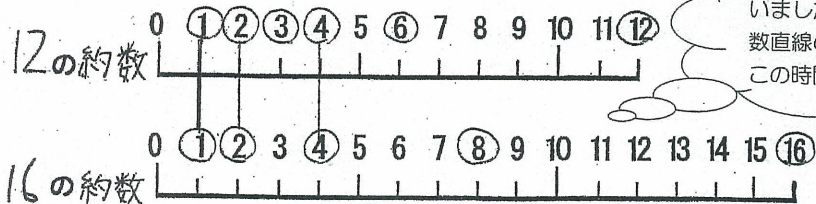
① 約数を全部書き出す

12の約数 1, 2, 3, 4, 6, 12
16の約数 1, 2, 4, 8, 16
A. 1人, 2人, 4人

② ベン図で考える



③ 数直線で考える



友だちの考えをノートに残していました。倍数の数直線と約数の数直線の違いを見つけることが、この時間のポイントでした。

ま 12の約数にも16の約数にもなっている数を12と16の公約数という。

この時間は、公約数という新しい言葉が出てきたので、まとめを書きました。T.P.Oに合わせて、まとめを書くときと書かないときがあると思います。

練 9と10の公約数を書こう。

9の約数 1, 3, 9
10の約数 1, 2, 5, 10
公約数は1だけの時もある

☆
ふ 昨日は、12本の鉛筆を同じ数ずつ分けるだけだったけど、今日は12本の鉛筆と16冊のノートどちらも分けないとけないので難しかった。

1だけの時もあることが分かった。倍数は最小公倍数だから、約数にも最大公約数があるかしらべたいです。

たしかめとして、本時の問題を友だちの意見も参考に、もう1度するのもいいです。

課題につながるふりかえりがあるといいです。